

# モンシロチョウ (common cabbage worm)

*Pieris rapae*



モンシロチョウ成虫(左上)と幼虫

幼虫の食害痕(キャベツ)

## 発生生態

幼虫(写真左)がアブラナ科野菜、雑草の葉を食害します。特にキャベツの葉を好みます(写真右)。幼虫は一般的にはアオムシと呼ばれています。幼虫は春から秋まで長期間発生し、特に晩春と秋の被害が酷くなります。蛹で越冬します。

## 防除対策

幼虫の発生量がわずかな時は、手による捕殺でも防除することができますが、発生量が増加し始めたら、モンシロチョウ(アオムシ)に登録のある殺虫剤を散布します。